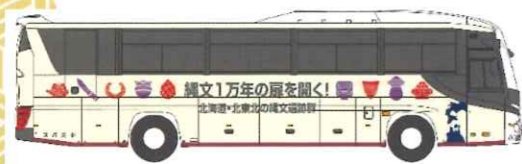


Let's Go! 縄文号! 縄文ラッピングバス運行中決定!



北海道中央バス高速おたる号(北大経由)  
札幌ターミナル-小樽駅前

この度、北海道の事業で、車両後部に国宝「中空土偶」と重要文化財「遮光器土偶」、側面には世界遺産をめざす構成資産のアイコンがあしらわれた、インパクト抜群の「縄文ラッピングバス」が誕生しました。

カラフルな色合いを用いることにより、縄文文化をより身近に感じて頂けたらと思います、このようなデザインにしているそうです。2021年1月以降、札幌市中心部から小樽駅前まで運行予定です。ご注目ください!

### 「北の縄文」を世界文化遺産に! 財界さっぽろにて好評連載中

2021年の世界遺産登録実現に向けて最終局面を迎えている「北海道・北東北の縄文遺跡群」。

北の縄文道民会議では、世界遺産登録に向けた道内の更なる気運醸成をめざし、『財界さっぽろ』にて道内構成資産の魅力や特徴を紹介しています。2020年11月号から2021年3月号まで5号連載予定。皆様お見逃しなく!

タイトル:「北の縄文」を世界文化遺産に!

期間:2020年11月号~2021年3月号

著者:北海道環境生活部縄文世界遺産推進室 特別研究員  
北の縄文道民会議 幹事 阿部 千春



### YouTubeチャンネル始めました!



道民会議主催イベントの様子や、縄文遺跡ツアーの様子などを動画で紹介中です。今後も順次アップロード予定!チャンネル登録をお願いします。

### Facebookも要チェック!



最新情報続々更新中!



<https://m.facebook.com/pg/jomondomin>

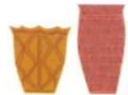


編集

後記

会員の皆様、明けましておめでとうございます。『北の縄文』冬号の発行にあたり、北海道経済同友会代表幹事・石井純二様をはじめ会員の皆様からご寄稿いただきお礼申し上げます。

2021年の干支(えと)は『辛丑(かのとうし)』。『辛丑』の年は「新しい出発の年、とされています。丑のように穏やかに歩みつつも、新型コロナウイルスの感染の収束、北の縄文遺跡群の世界文化遺産への登録が実現し、幸せで、明るい一年になるよう願うばかりです。(T.H)



編集・発行:北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録をめざす道民会議 編集長 谷 紘道 編集委員 北山 若奈、西島 裕之介  
TEL:011-221-1122 FAX:011-221-0117 <http://www.jomon-do.org/> E-mail [ebisutan@cbt.chuo-bus.co.jp](mailto:ebisutan@cbt.chuo-bus.co.jp)

# 北の縄文

HOKKAIDO JOMONCLUB NEWSLETTER

WINTER Vol.18

### CONTENTS

- P1 北の縄文コラム
- P2 <連載>遺跡ルポ!
- P3 会員メッセージ
- P4 お知らせ、編集後記



## 北の縄文コラム



### 北海道経済同友会 代表幹事 石井 純二 氏

北海道出身。1975年、北海道拓殖銀行入行。2012年、札幌北洋ホールディングス代表取締役社長及び北洋銀行取締役頭取に就任。2020年現在、同行取締役会長。2018年、北海道経済同友会代表幹事に就任。北の縄文道民会議副代表。

北海道には2005年7月に登録された知床世界自然遺産があります。知床は世界自然遺産登録を機にその名前が日本全国をはじめ広く全世界に知れ渡ると共に北海道の名前と知名度が向上し、多くの方々が全国、全世界からお越しいただき大きくフィーバーしたことが記憶に残っています。

知床は世界自然遺産登録を契機にたくいまれな生態系として未永く保存されるとともに北海道の世界に誇る貴重な財産となりました。

また、北海道にしかない観光資源として国内はもとより世界各国から多くの方々に訪れていただいています。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は2021年の世界文化遺産登録を目指す候補地として2019年7月30日に国の文化審議会で選定されました。

北海道は歴史が浅く文化に関する史跡等が乏しいと思われてきましたが、北海道、青森、岩手、秋田に残る1万5000年前に始まった縄文時代の遺跡群は、農耕に頼らず狩猟や漁労、採集を基盤に生活し発展した人類史上極めてまれな先史文化を現代に伝える物証として高い価値が認められています。

特に今回推薦された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の遺跡は縄文時代の始めから終わりまで遺跡がそろい、集落形態の変化や人々の精神文化の進化などが時代を追って説明できます。

このような貴重な文化遺産が我々の身近にあることについて驚きを禁じ得ないとともに、世界文化遺産登録により知床世界自然遺産登録とは異なる文化、歴史の観点から改めて北海道を見つめ直すことができると思います。

また、このことにより全国、全世界から多くの方々に越しいただき北海道を知っていただき、さらに北海道の別の魅力も感じていただくことが出来るのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染拡大という大変厳しい状況が続いていますが、1日も早い収束に努めるとともに、コロナ後の明るい北海道の未来に向けて世界文化遺産登録を実現させるよう努力してまいりたいと思います。





## 縄文遺跡訪問ルポ！〈特別編〉

公共交通機関のみ利用して遺跡訪問をする「遺跡訪問ルポ」。今回は千歳周辺を見学しました。公共交通機関はないため、「特別編」として掲載しています。



### 1 「キウス周堤墓群」を見学

この日は快晴で、絶好の見学日和。「周堤墓」は、縄文時代後期（約3,200年前）、北海道で造られた独特な集団墓です。地面に円い大きな穴を掘り、その土で周囲に土手を造り、その中に1基～数十基、お墓を設けたもの。実際に訪れると、穴の形がはっきりとわかり、その大きさに圧倒されます。現状、訪れるには車が必須ですが、ぜひ見学して頂きたいスポットです。



多言語化されたリーフレット

1号墓  
最大径8.3m!

キウス周堤墓群 千歳市中央 2777  
道東自動車道千歳東ICから国道337号を北進（長沼方面）

### 2 「千歳市埋蔵文化財センター」を見学

キウス周堤墓群からおおよそ7km離れた場所に、小学校を改装した埋蔵文化財センターがあります。入場料は無料で、職員の方々が工夫を凝らした展示の数々は非常に魅力的で、行く価値「大」です。

遺跡から見つかった石棒

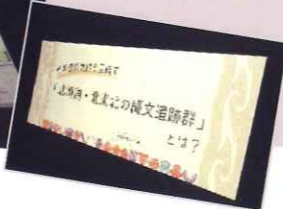


学芸員の直江係長にお話を伺いました



キウス周堤墓群だけじゃない！  
千歳周辺の遺跡は遺物が豊富！！

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた、特別展示室。パネル展示だけでなく、立体的に楽しめるコーナーもあります。



美々遺跡出土。水鳥？海獣？



愛称びびちゃん



男性型土偶



ママチ仮面

千歳市埋蔵文化財センター  
☎0123-24-4210 千歳市長部 42-2  
休館日：土日祝年末年始  
※第2日曜日は開室

札幌	キウス周堤墓群	ランチ	埋文センター	郷土資料館	札幌
10:00 発	11:15 着 11:45 発	12:00 着 12:40 発	13:00 着 14:00 発	14:10 着 15:00 発	16:10 着

### 3 「恵庭市郷土資料館」を見学

埋蔵文化財センターを後にし、おおよそ15分間車を走らせると、「恵庭市郷土資料館」があります。こちらにも入場無料ですが、「史跡カリンバ遺跡」の資料が充実しており、必見です！遺跡は現在案内版のみであることから、出土した漆製品はこちらの郷土資料館で見学可能です。縄文文化以外にもアイヌ文化から現代にわたるまでの充実した資料を見学することができます。



↑カリンバ遺跡から出土した、貴重な漆製品が展示

壁一面の土器



恵庭市郷土資料館  
☎0123-37-1288 恵庭市南島松 157-2  
休館日：月、祝日の翌日、毎月最終金曜日、年末年始  
★公共交通機関を利用する場合  
エコバス「恵み野東7丁目」下車、徒歩10分

## 会員メッセージ

約3年前、初めて函館市縄文文化交流センターへ行きました。

行く前の私は、縄文人はごく一部の地域で闇雲に動物を追って暮らしているイメージでした。

そのイメージとは異なり、縄文人は現在の北海道から沖縄本島にかけて住んでおり、縄文文化と呼ばれる文化形式を保持していました。

精神性が高く、土器・土偶を見ても芸術性にあふれていました。

1万年以上続いた縄文時代は人と人が戦った形跡がなく、人間が自然環境の一部であることを知りました。

私は縄文文化について知れば知るほど、人として「立ち返る場所」があるように思え、心が安らぎました。

縄文時代のことを想像すると、今の生活すべてが当たり前ではなくなります。



札幌で文具・事務機器・オフィス家具などを販売する。1947年創業で、染谷氏は3代目。縄文に造詣が深く、シンプルでありながらユニークなデザインの縄文グッズ販売も行っています。

株式会社染谷商会代表取締役 染谷有香 氏



展開するオリジナル縄文グッズ。8月に開催した縄文夏まつりで販売を行い、来場者に大好評。Tシャツやトートバックなど、売り切れ続出。

例えば、道を歩いているとき、舗装されている歩きやすい道路、足を守る靴を履いていることを幸せに思います。  
縄文時代を想像しながら、現代の日常と比較することで生活の便利さを痛感します。  
逆に、現代はとても便利でありながら、目や耳に入る情報はさもしいと思うことが多く、失われている「心の豊かさ」が縄文時代に溢れているように思えます。  
縄文文化のすばらしさを一人でも多くの方に興味を持っていただきたいです。  
北海道内にたくさんのお宝が眠っています。  
人間が自然の一部として暮らした縄文時代・・・  
縄文時代の想像の土台になるのは、1万年以上続いた調和・共生と思いやりです。  
あまりにも素敵すぎていつも想像と妄想が膨らみ、心があたたかくなります。  
過酷な自然の中で、心豊かに暮らしていた縄文人がいたことをとても嬉しく、誇らしく思います。

<株式会社染谷商会ホームページ>  
<https://someya.amebaownd.com>

<グッズWEB通販>  
<http://som222767.owndshop.com/about>